

第75回 日本生物工学会大会 (2023)

会 期 2023 (令和5) 年9月3日 (日) ~ 5日 (火)

会 場 名古屋大学 東山キャンパス IB電子情報館, ES総合館, オークマ工作機械工学館, 工学部1号館
(〒464-0814 名古屋市千種区不老町)

大会ホームページ <https://www.sbj.or.jp/2023/>

全体スケジュール

	9月3日 (日)	9月4日 (月)	9月5日 (火)
午前	授賞式・受賞講演 (9:00~11:35)	シンポジウム (9:00~11:44)	シンポジウム (9:00~11:00)
昼	ランチョンセミナー (11:45~12:45)	ランチョンセミナー (11:30~12:30)	ランチョンセミナー (11:30~12:30)
午後	受賞講演 一般講演 シンポジウム (13:00~17:06) 学生のための企業研究セミナー (17:30~18:30)	受賞講演 一般講演 シンポジウム (13:00~18:00) 学生のための企業研究セミナー (18:00~19:00)	一般講演 シンポジウム (13:00~16:36)
夜	創立100周年記念祝賀会 (18:30~20:30)	若手会総会・交流会 (19:00~21:00)	

※詳細は大会HPのプログラム (<https://www.sbj.or.jp/2023/program/>) にてご確認ください。

授賞式典

日 時 9月3日 (日) 9:00~10:00

会 場 名古屋大学 東山キャンパス A会場 (IB電子情報館・大講義室)

プログラム 9:00~ 9:05 会長挨拶
9:05~ 9:10 KSBB会長挨拶
9:10~ 9:20 功労会員推戴
9:20~10:00 各賞授賞式

受賞講演

《生物工学功労賞, 生物工学賞, 生物工学功績賞》

日 時 9月3日 (日) 10:05~11:35

会 場 名古屋大学 東山キャンパス A会場 (IB電子情報館・大講義室)

《生物工学奨励賞 (江田賞)》

日 時 9月3日 (日) 13:00~13:20

会 場 名古屋大学 東山キャンパス A会場 (IB電子情報館・大講義室)

《生物工学奨励賞 (斎藤賞)》

日 時 9月3日 (日) 13:00~13:20

会 場 名古屋大学 東山キャンパス J会場 (オークマ工作機械工学館・オークマホール)

《生物工学奨励賞 (照井賞)》

日 時 9月3日 (日) 13:00~13:20

会 場 名古屋大学 東山キャンパス L会場 (工学部1号館2階:121)

《**生物工学アジア若手賞**》

日 時 9月4日(月) 15:10~15:50

会 場 名古屋大学 東山キャンパス J会場 (オークマ工作機械工学館・オークマホール)

《**生物工学若手賞**》

日 時 9月4日(月) 15:10~15:25

会 場 名古屋大学 東山キャンパス G会場・I会場 (ES総合館・ES022, ES025)

創立100周年記念祝賀会

日 時 9月3日(日) 18:30~20:30

会 場 名古屋 東急ホテル (名古屋市中区栄4-6-8)

※記念祝賀会は、できるだけ事前参加登録をお願いしますが、定員の許す限り、当日参加も歓迎いたします。事前に参加登録を済ませた方は、参加登録システムから参加章をダウンロードし、各自で印刷してご持参ください。参加章ホルダー大会総合受付にてご用意しておりますので、記念祝賀会会場へは参加章をつけてお入りください。当日参加を希望される場合は、オンラインでカード決済を済ませたうえで名古屋東急ホテルの祝賀会会場受付(17:30以降)にお越しください。現金でのお支払いは受け付けません。決済完了メールをご提示のうえ、参加章とホルダーを受け取り、参加章にお名前とご所属先のご記入をお願いします。

KSBB・BEST招待講演

KSBBおよびBEST招待講演は、シンポジウムの講演の一環として下記の通り実施します。

《**大会2日目**》9月4日(月) J会場 (オークマ工作機械工学館・オークマホール)

◆KSBB-BEST-SBJ ジョイントシンポジウム 第一部：酵素・微生物工学の新潮流

Prof. Soo-Jin Yeom (Chonnam National University, KSBB) [2S-Ja02] (9:22~09:42)

Prof. Chang Sup Kim (Yeungnam University, KSBB) [2S-Ja04] (10:02~10:22)

Prof. I-Son Ng (National Cheng Kung University, BEST) [2S-Ja06] (11:02~11:22)

Prof. SangWoo Seo (Seoul National University, KSBB) [2S-Ja07] (11:22~11:42)

◆KSBB-BEST-SBJ ジョイントシンポジウム 第二部：動物細胞工学の最先端研究

Prof. Hee Ho Park (Hanyang University, KSBB) [2S-Jp01] (13:02~13:22)

Prof. Chao-Ling Yao (Cheng Kung University, BEST) [2S-Jp02] (13:22~13:42)

Prof. Jong Youn Baik (Inha University, KSBB) [2S-Jp05] (14:32~14:52)

ランチョンセミナー

各日の昼休憩を利用して開催します。事前登録不要・参加費無料です。開催日の朝、受付にて整理券を配布いたしますので、参加ご希望の方は整理券をお受け取りください。セミナー開始時刻を過ぎると、整理券は無効となりますのでご注意ください。整理券をお持ちでない方も聴講することは可能ですので、参加される場合は直接会場にお越しください。ただし、お弁当を提供できない場合がありますのでご了承ください。

《**大会1日目**》9月3日(日) 11:45~12:45

1L-B01 (B会場 〈IB電子情報館・IB015〉)

株式会社オンチップ・バイオテクノロジーズ

1L-C01 (C会場 〈IB電子情報館・IB014〉)

東ソー株式会社

1L-D01 (D会場 〈IB電子情報館・IB013〉)

日本ウォーターズ株式会社

《**大会2日目**》9月4日(月) 11:30~12:30

2L-B01 (B会場 〈IB電子情報館・IB015〉)

株式会社島津製作所

2L-D01 (D会場 〈IB電子情報館・IB013〉)

株式会社テクノスルガ・ラボ

2L-G01 (G会場 〈ES総合館・ES022〉)

ブルカージャパン株式会社

2L-I01 (I会場 〈ES総合館・ES025〉)

辻製油株式会社

《大会3日目》9月5日（火）11：30～12：30

3L-B01（B会場〈IB電子情報館・IB015〉）
3L-D01（D会場〈IB電子情報館・IB013〉）
3L-G01（G会場〈ES総合館・ES022〉）
3L-I01（I会場〈ES総合館・ES025〉）

株式会社バックス・バイオイノベーション
株式会社エービー・サイエックス
レフェイン・ジャパン株式会社
株式会社豊田中央研究所

展示会

日時 9月3日（日）10：00～17：30, 9月4日（月）9：00～17：30, 9月5日（火）9：00～13：00

会場 名古屋大学 東山キャンパス 展示会場

（IB電子情報館プレゼンスペース, ES総合館エントランス・ES会議室）

※理化学機器, 試薬などの展示, 書籍, 情報交換の場です。ドリンク・コーヒーコーナー, 抽選コーナーも
ございます。是非お立ち寄りください。

学生のための企業研究セミナー

今大会が初めての開催となる学生のための企業研究セミナーを下記の通り実施します。各会場で30分間のセミナーを2回行うことを予定しています。学生会員のキャリア形成支援を目的としていますので、学年や就職活動を始めているかどうかにかかわらず、学生皆様にご参加いただければと思います。

《大会1日目》9月3日（日）17：30～18：30

1C-E01（E会場〈ES総合館・ESホール〉）
1C-F01（F会場〈ES総合館・ES021〉）
1C-G01（G会場〈ES総合館・ES022〉）
1C-H01（H会場〈ES総合館・ES024〉）
1C-I01（I会場〈ES総合館・ES025〉）

コニカミノルタ株式会社
サラヤ株式会社
株式会社フレンドマイクロブ
株式会社バックス・バイオイノベーション
大阪有機化学工業株式会社

《大会2日目》9月4日（月）18：00～19：00

2C-E01（E会場〈ES総合館・ESホール〉）
2C-F01（F会場〈ES総合館・ES021〉）
2C-G01（G会場〈ES総合館・ES022〉）
2C-H01（H会場〈ES総合館・ES024〉）
2C-I01（I会場〈ES総合館・ES025〉）

東洋紡株式会社
花王株式会社
共立製薬株式会社
三菱ケミカル株式会社
三和澱粉工業株式会社

生物工学若手研究者の集い（若手会）

日時 9月4日（月）19：00～21：00

会場 名古屋大学 東山キャンパス 南部食堂1階 Mei-dining

プログラム 19：00～19：10 若手会総会

19：10～21：00 若手会交流会

会費 事前振込み：一般3,000円, 学生1,000円（税込み）

当日払い：一般4,000円, 学生2,000円（税込み）

申込方法 8月25日（金）までに, 大会ホームページ (<https://www.sbj.or.jp/2023/>) もしくは若手会ホームページ (<https://www.sbj.or.jp/division/young.html>) の申込フォームよりお申し込みください。

※事前登録にご協力ください。当日参加も可能です。

事前振込み支払い方法 銀行名：PayPay銀行（旧ジャパンネット銀行）支店名：すずめ支店（店番：002）

預金種目：普通口座 口座番号：7435477 口座名義：生物工学若手研究者の集い

※振込みをされる方のフルネームをご記入ください。

支払期限 8月30日（水）

定員 100名※当会の参加に年齢制限はございません。皆様どうぞご参加ください。

問合せ先 日本生物工学会 若手会2023 戸田 弘 (富山県立大学工学部)

E-mail: htoda@pu-toyama.ac.jp

一般講演

発表形式 口頭発表

講演時間は1題につき、12分（発表9分、討論2分30秒、交代時間30秒）

日時 9月3日（日） 13：30～17：06

9月4日（月） 15：30～17：42

9月5日（火） 13：00～16：36

会場 名古屋大学 東山キャンパス A～O会場

シンポジウム

開催日	開催時間	会場 (場所)	シンポジウム課題	オーガナイザー
9月3日 午後	13：30～ 15：30	E会場 (ES総合館・ ESホール)	生命科学研究の革新に向けたバイオDXの挑戦 【JST・CREST「データ駆動・AI駆動を中心としたデジタルトランスフォーメーションによる生命科学研究の革新（バイオDX）」研究領域 共催】	岡田康志（理研/東大） 高橋恒一（理研/慶大） 石井 純（神戸大）
9月4日 午前	9：00～ 11：00	A会場 (IB電子情報館・ 大講義室)	プロテインクライシスに挑む未来タンパク資源の製造・ 加工技術の開発と新たな食システムの創成を目指して	小川 順（京大） 長森英二（大阪工大） 矢田美恵子 （バイオインダストリー協会）
		B会場 (IB電子情報館・ IB015)	《国際シンポジウム》 多様な生体分子を基盤とした分子ピタゴラ装置の創出	本田孝祐（阪大） 木賀大介（早稲田大） 松浦友亮（東工大）
		E会場 (ES総合館・ ESホール)	下面発酵酵母のすべてを理解するために	野田陽一（東大） 善本裕之 （キリンホールディングス）
		F会場 (ES総合館・ ES021)	サーキュラーバイオエコノミーにむけたバイオものづくりの発展	細川正人（早稲田大） 近藤昭彦（神戸大）
		H会場 (ES総合館・ ES024)	【生物学若手研究者の集い】 博士人材のためのキャリアパスシンポジウム	青木 航（阪大） 蟹江 慧（近大） 曾宮正晴（阪大） 三浦夏子（大阪公大） 徳山健斗（中外製薬）
	9：00～ 11：44	J会場 (オークマ工作 機械工学館・ オークマホール)	【本部企画・国際シンポジウム】 KSBB-BEST-SBJジョイントシンポジウム 第一部：酵素・微生物工学の新潮流	藤山和仁（阪大） 中野秀雄（名大）
9：00～ 11：00	K会場 (オークマ工作 機械工学館・ オークマ講義室)	森も木も見る微生物研究：連携による集積知	阿座上弘行（山口大） 野村暢彦（筑波大）	

9月4日午後	13:00～ 15:00	A会場 (IB電子情報館・大講義室)	【本部企画】 創立100周年記念シンポジウム 生物工学の未来 (2050年) 第4回—メディカル・バイオエンジニアリングの将来展望—	青柳秀紀 (筑波大) 本多裕之 (名大) 上平正道 (九大) 竹山春子 (早稲田大) 吉野知子 (農工大) 章 超 (霧島酒造)
		B会場 (IB電子情報館・IB015)	未知の生命情報を獲得するためのバイオ分子ツールの設計と機能創出	山口哲志 (東大) 神谷典穂 (九大) 座古 保 (愛媛大)
		E会場 (ES総合館・ESホール)	微生物炭素固定代謝の多様性に基づく合成生物学	跡見晴幸 (京大) 阪井康能 (京大)
		F会場 (ES総合館・ES021)	データサイエンスと環境バイオテクノロジーの接点	簡 梅芳 (東北大) 堀 知行 (産総研)
		H会場 (ES総合館・ES024)	【本部企画】 醸造・発酵の新たなブレイクスルーに向けて	山田 翼 (菊正宗酒造) 秦 洋二 (月桂冠) 章 超 (霧島酒造) 安原貴臣 (アサヒクオリティアー アンドイノベーションズ)
		J会場 (オークマ工作機械工学館・オークマホール)	【本部企画・国際シンポジウム】 KSBB-BEST-SBJ ジョイントシンポジウム 第二部：動物細胞工学の最先端研究	藤山和仁 (阪大) 中野秀雄 (名大)
		K会場 (オークマ工作機械工学館・オークマ講義室)	合成生物学が切り拓く次世代型天然物創薬	恒松雄太 (名大)
9月5日午前	9:00～ 11:00	J会場 (オークマ工作機械工学館・オークマホール)	【関西支部・国際シンポジウム】 東南アジア国際シンポジウム—東南アジアにおけるバイオテクノロジーとバイオものづくりの今—	大橋貴生 (摂南大) 尾島由紘 (大阪公大)
A会場 (IB電子情報館・大講義室)		高分子医薬品モダリティの創薬と製剤を加速する未踏分析技術へのグローバルな挑戦	松田史生 (阪大) 内山 進 (阪大) 馬場健史 (九大)	
B会場 (IB電子情報館・IB015)		セルインダストリー発展に向けた細胞製造工学の進化～世界をリードする細胞製造を目指して～	宮本義孝 (国立成育医療研究センター) 堀江正信 (京大) 加藤竜司 (名大)	
E会場 (ES総合館・ESホール)		データ駆動型研究が導く未培養微生物 (微生物ダークマター) の開拓と展望	青柳秀紀 (筑波大) 堀之内貴明 (産総研)	
F会場 (ES総合館・ES021)		リグニンの利用に向けたホワイトバイオテクノロジーの潮流	園木和典 (弘前大) 政井英司 (長岡技科大)	
H会場 (ES総合館・ES024)	酵母という生き物～生態学的ふるまいとその多様性の理解に向けて	渡辺大輔 (奈良先端大) 清家泰介 (阪大)		

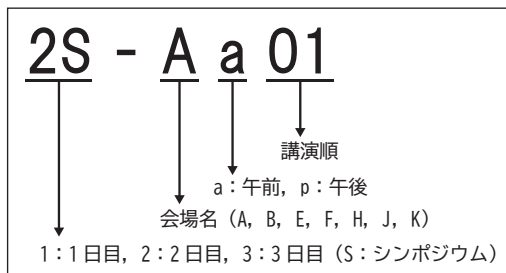
9月5日午前	9:00～11:00	J会場 (オークマ工作機械工学館・オークマホール)	INTPART-MISC 国際ジョイントシンポジウム 【INTPART-MISC 共催・国際シンポジウム】	吉本将悟 (名大) 中谷 肇 (名大) 堀 克敏 (名大)
		K会場 (オークマ工作機械工学館・オークマ講義室)	無細胞タンパク質合成系の新展開：ラボからインダストリーへ	加藤晃代 (名大) Jasmina Damnjanović (名大) 中野秀雄 (名大)
9月5日午後	13:00～15:00	J会場 (オークマ工作機械工学館・オークマホール)	INTPART-MISC 国際ジョイントシンポジウム 【INTPART-MISC 共催・国際シンポジウム】	吉本将悟 (名大) 中谷 肇 (名大) 堀 克敏 (名大)

講演番号の見方

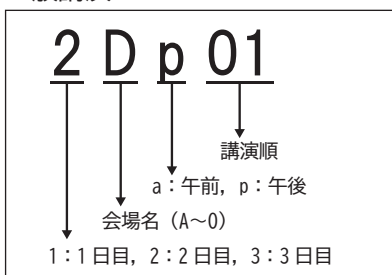
受賞講演



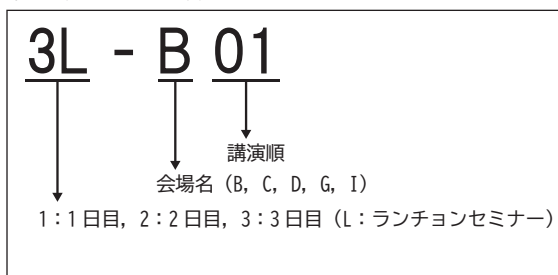
シンポジウム



一般講演



ランチョンセミナー



学生のための企業研究セミナー



シンポジウムのオーガナイザーおよび発表者の方へのお願い

会場には、液晶プロジェクターとHDMI端子（タイプA：標準タイプ）が備え付けられています。PCはオーガナイザーまたは発表者をご持参ください。プロジェクターへの接続や操作は基本的にはオーガナイザーあるいは発表者にお任せいたしますが、ご不明な点は会場係にお問い合わせください。HDMI端子以外のタイプには対応していませんので、変換ケーブルが必要な場合は必ず自身でご持参ください。オーガナイザーは、あらかじめ、当日の進行、使用可能機器などを発表者にご周知くださいますようお願いいたします。

一般講演発表者の方へのお願い

本年度の一般講演は口頭発表形式で行います。PCからプロジェクターへの映写としますので（音声の出力には対応していません）、発表者はPCをご持参ください。プロジェクターはHDMI端子（タイプA：標準タイプ）に対応しています。それ以外のタイプには対応していませんので、変換ケーブルが必要な場合は必ず自身でご持参ください。講演時間は1題につき、12分（発表9分、討論2分30秒、交代時間30秒）です。制限時間を超過した場合は、その時点で講演を中止していただきます。PCの操作は発表者が行ってください。プレゼンテーション用のスライドのサイズ（横と縦の比）は4:3で作成してください。また、原則として、18ポイント以上の文字サイズの使用を推奨します。文章・図表は、緑と赤の区別の難しい人がおられることに配慮して、この色の組合せは極力避けてください。発表のスライド言語は英語を基本として作成してください。試写室はありませんが、一般講演では座長交代のタイミングにあわせて現場で簡単に接続を確認できる時間を設定する予定です。接続確認の作業を終えたうえで、次演者席にて待機してください（ご自身の講演開始の12分前には確実に次演者席で待機してください）。発表中に、PowerPointにおける画面切替えのタイミング機能や、スクリーンセーバー、省電力モードなどが誤作動することのないように、設定にご留意ください。また当日のPCの不具合に備えて、データのバックアップを入れたUSBメモリを必ずご準備ください。車いすでの発表など、当日の補助が必要な方は、大会実行委員（E-mail: sbj2023adm@chembio.nagoya-u.ac.jp）へあらかじめご連絡いただくか、ご自身での手配をお願いします。タイムテーブルの詳細はURL (<https://www.sbj.or.jp/2023/program/>) をご参照ください。

座長の方へのお願い

このたびは、日本生物工学会2023年度大会での座長役をお引き受けいただき誠にありがとうございます。一般講演、学生優秀発表賞の審査およびシンポジウムにつきましてご留意いただく点を以下にご案内いたします。

参加申込について 座長の方は、正会員としての事前参加登録をお願いします。

講演時間・会場の確認 講演要旨集 [PDF版] の発行予定日は8月21日です。事前参加登録の際に受け取った参加申込番号 (ID) とパスワードでログインしてご担当の講演時間・会場および講演要旨についてご確認ください。

<当日のご案内>

【一般講演】 座長担当開始時刻の20分前までに各会場の「入室リスト」に○印をつけてください。基本的に5-6演題を2名（時間帯、セッション演題数により増減あり）の座長に担当していただくこととしております。どの演題を受け持たれるかは当日ご担当座長の先生方でご相談ください。発表用PCは、発表者が持参します。モニター接続ケーブルは会場に設置されていますが、接続アダプタが必要となる場合は、発表者の持参としています。質疑を受ける時間が残っていない場合、質疑なしで次の講演に進めてください。万一、講演者が質疑の時間を含めた時間を使い切ってしまった場合、講演を止めて次の講演に進めてください。各会場にて同時に発表が行われておりますので講演時間を厳守されますようお願いいたします。講演時間は1題につき、12分（発表9分、討論2分30秒、交代時間30秒）の予定です。

【学生優秀発表賞の審査】 審査担当講演は事前にメールでもお知らせしておりますので、ご確認のうえ、間違いのないようご審査ください。審査にあたっては、学生の研究者としての力量に関わる下記の項目を10段階でご評価ください。研究内容ではありません。

1. 理解力（研究の背景や自身の研究の位置づけの理解）
2. コミュニケーション力（発表資料の見やすさ、発声や発表態度）
3. 展開力（結果に対する考察や課題、今後の展開に対する自身の意見）

評価の公平性を担保するため、ご自身のお名前の入っている講演の審査はお控えください。審査結果は、学生優秀発表賞投票サイト（メールで通知予定）からご投票ください。不明な点は大会実行委員（E-mail: sbj2023adm@chembio.nagoya-u.ac.jp）にメールでお問い合わせください。

【シンポジウム】 シンポジウム終了後には、引き続き同じ会場で別のシンポジウムや一般講演を行うこともありますので、シンポジウムの終了時間を厳守してください。予定の講演および質疑の持ち時間を当日もシンポジウムに確認してください。発表用のPCは、発表者あるいはオーガナイザーでご用意願います。

当日会場案内

大会受付 当日は名古屋大学 東山キャンパス内のIB電子情報館中棟1階に大会総合受付を設置します。事前に参加登録を済ませた会員は、参加登録システムから参加章をダウンロードし、各自で印刷してご持参ください。参加章ホルダーは総合受付にてご用意しております。各講演会場へは参加章をつけてお入りください。会期中は必ず見やすいところに参加章をおつけください。参加章のない方は未納者として納入をお願いすることになります。当日参加を希望される場合は、オンラインでカード決済を済ませて会場受付にお越しください。会場受付で、決済完了メールをご提示のうえ、参加章を受け取ってください。各自、参加章にお名前とご所属先のご記入をお願いします。記念祝賀会についても、当日参加の場合は、オンラインでカード決済を済ませてから名古屋東急ホテル内の祝賀会会場受付にお越しください。大会参加費、祝賀会費どちらも、現金でのお支払いは受け付けません。

当日参加費

	大会参加費 (オンラインカード決済のみ)	祝賀会費 (オンラインカード決済のみ)
正会員	12,000円	15,000円
学生会員	8,000円	6,000円
非会員	20,000円	18,000円

(消費税を含む。ただし、正会員・学生会員の参加費は不課税。大会参加費は講演要旨集 [PDF版] 代を含む。)

講演会場でのお願い 講演会場での録音ならびに撮影はご遠慮ください。

昼食について ランチョンセミナーが行われますので、当日受付で整理券を受け取って、ご参加ください。また、名古屋大学 東山キャンパス内の生協食堂・レストラン・コンビニや大学周辺の飲食店などをご利用ください。

駐車場について 名古屋大学構内の駐車場は数が非常に限られているため、原則ご利用できません。公共交通機関をご利用ください。

喫煙について 名古屋大学敷地内は建物外の指定された喫煙場所を除き原則全面禁煙です。大学周辺の敷地外での喫煙においても、周囲の人への受動喫煙にご配慮いただけますよう、よろしくお願いします。

Topics of 2023

一般講演のうち、産学連携または賛助会員（企業）において実用化に向けた積極的で活発な研究が進行中で、生物工学的観点からも社会的・学問的に重要性が高く社会発信することの重要性が認められた研究発表を『Topics of 2023』として大会実行委員およびプログラム編集委員にて選定しました。選出された『Topics of 2023』については、大会ホームページでの掲載、要旨集とは別の冊子体としての配布、報道各社へのプレスリリースなど、積極的な情報発信を予定しております。

大会中の託児サポート

託児施設利用料の一部を補助します。ご希望の方には、年会会場エリア近隣の保育園、または沿線の一時預かり実施設をご紹介し、大会事務局より予約いたします。日頃ご利用されている託児所やご自宅周辺の託児所に一時預かりを申し込まれる場合も、補助対象といたします。託児サポートをご希望の方は、7月中旬までに事前申請を行ってください。詳細は、大会ホームページ (https://www.sbj.or.jp/2023/news/news_20230603.html) をご覧ください。

会場への交通案内

<大会会場（名古屋大学 東山キャンパス）へのアクセス>

【名古屋駅からのアクセス】

- 地下鉄 地下鉄「名古屋」駅から東山線「藤が丘」行きに乗車（約17分）、「本山」駅で名城線「右回り」に乗り換え（約2分）、「名古屋大学駅」で下車し出口すぐ。
- タクシー 名古屋駅太閤通口または桜通口タクシー乗り場から約30分。

【中部国際空港（セントレア）からのアクセス】

- 鉄道 名古屋鉄道（名鉄）「中部国際空港駅」から「名鉄名古屋」行きに乗車（特急またはミュースカイで約25分）、「金山」駅で地下鉄名城線「左回り」に乗り換え（約25分）、「名古屋大学駅」で下車し出口すぐ。

【県営名古屋空港からのアクセス】

- バス&地下鉄 県営名古屋空港直行バス（名古屋駅前-空港線）「名古屋空港」バス停から「名古屋駅前」行きに乗車（約25分）、「栄」バス停で下車後地下鉄「栄」駅から東山線「藤が丘」行きに乗車（約10分）、「本山」駅で名城線「右回り」に乗り換え（約2分）、「名古屋大学駅」で下車し出口すぐ。

<祝賀会会場（名古屋 東急ホテル）へのアクセス>

【名古屋大学 東山キャンパスからのアクセス】

- 地下鉄 地下鉄「名古屋大学」駅から名城線「左回り」に乗車（約4分）、「本山」駅で東山線「高畑」行きに乗り換え（約10分）、「栄駅」で下車し12番出口から徒歩5分。

【名古屋駅からのアクセス】

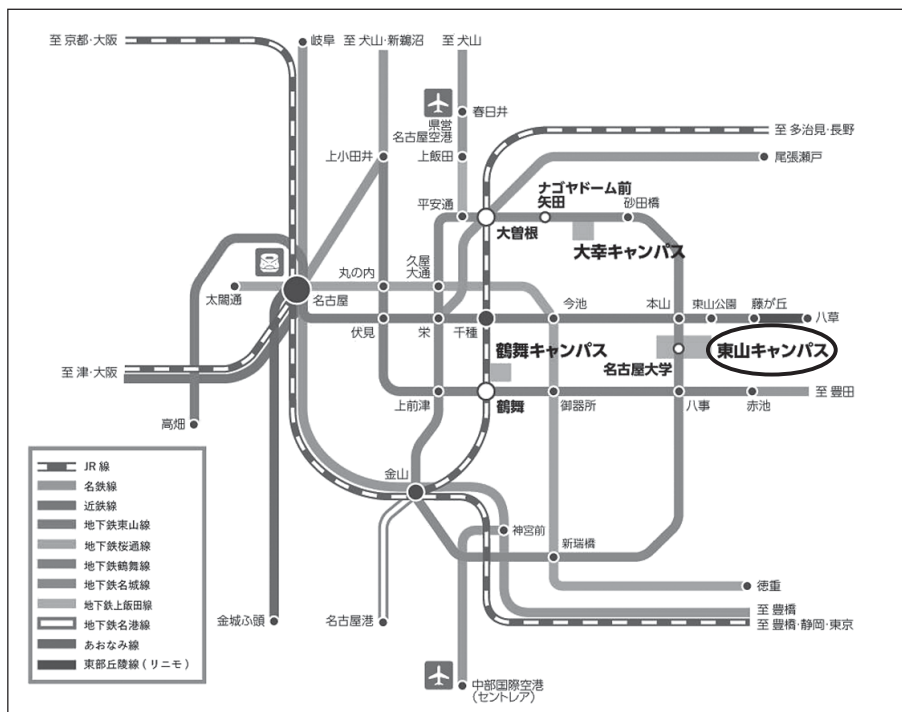
- 地下鉄 地下鉄「名古屋」駅から東山線「藤が丘」行きに乗車（約5分）、「栄駅」で下車し12番出口から徒歩5分。
- タクシー 名古屋駅太閤通口または桜通口タクシー乗り場から約15分。

【中部国際空港（セントレア）からのアクセス】

- 鉄道 名古屋鉄道（名鉄）「中部国際空港駅」から「名鉄名古屋」行きに乗車（特急またはミュースカイで約25分）、「金山」駅で地下鉄名城線「右回り」に乗り換え（約7分）、「栄駅」で下車し12番出口から徒歩5分。
※直行バス「セントレアリムジン」は現在運休中です。

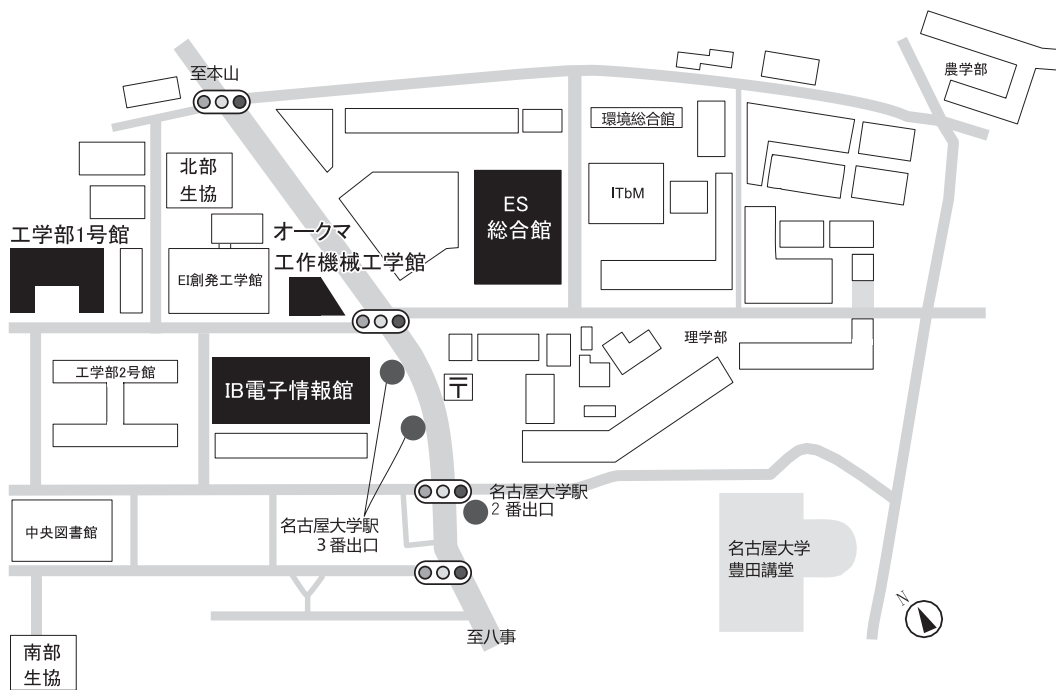
【県営名古屋空港からのアクセス】

- バス 県営名古屋空港直行バス（名古屋駅前-空港線）「名古屋空港」バス停から「名古屋駅前」行きに乗車（約25分）、「栄」バス停で下車し徒歩10分。



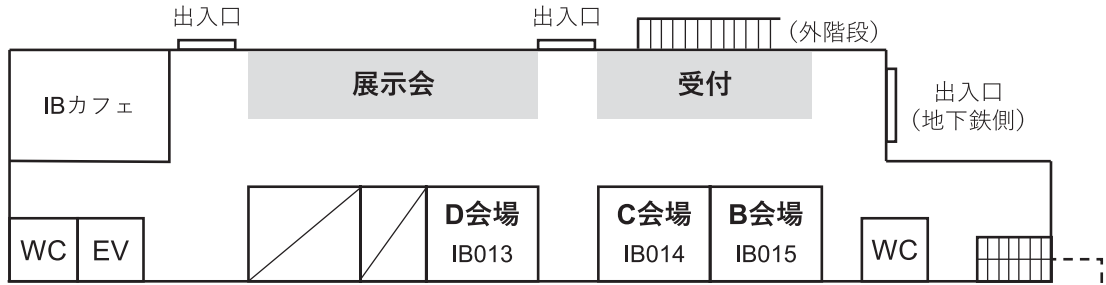
会場案内図

<東山キャンパス会場配置図>

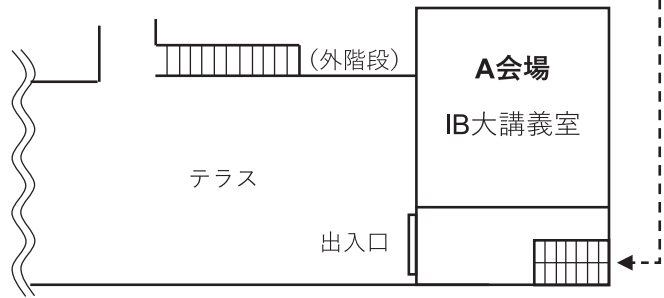


<講演会場配置図>

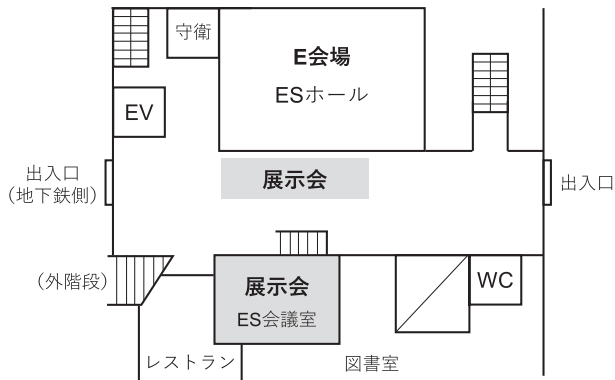
IB電子情報館中棟 1階



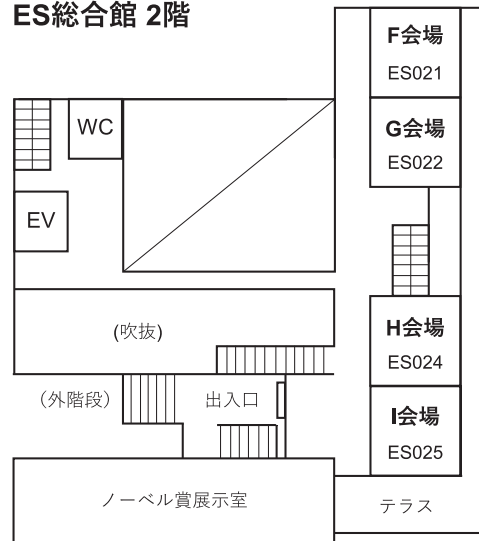
IB電子情報館東棟 2階



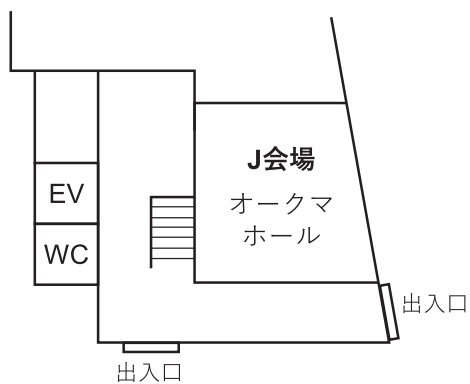
ES総合館 1階



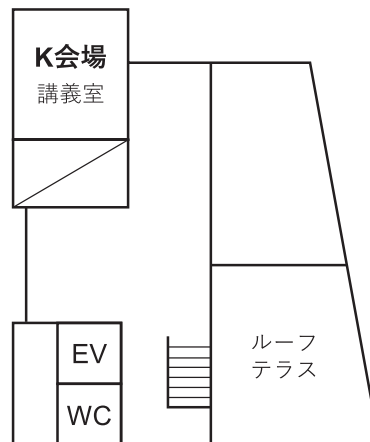
ES総合館 2階



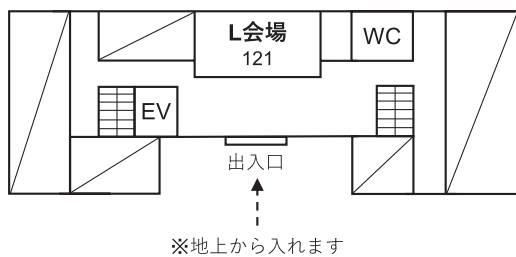
オークマ工作機械工学館 1階



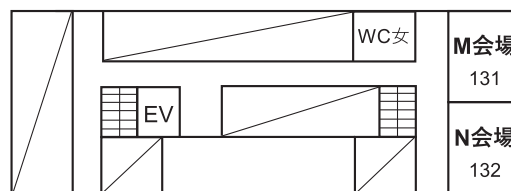
オークマ工作機械工学館 2階



工学部1号館 2階



工学部1号館 3階



工学部1号館 4階

